様式第１号（第７条関係）

補助金交付申請書

　　年　　月　　日

赤穂市長　宛

（申請者）

（〒　　　－　　　　）

住　　所

団体名

代表者名

年度において、古民家再生促進支援事業を下記のとおり実施したいので、

補助金　　　　　　　　　　　円を交付願いたく赤穂市古民家再生促進支援事業補助金交付要綱第７条第１項の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

１　事業の内容及び経費区分（別記）

２　事業の着手年月日　　　　　　　　年　　月　　日　（予定）

　　事業の完了年月日　　　　　　　　年　　月　　日　（予定）

３　添付書類

別　記

収支予算書

１　収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位　円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科目 | 予算額 | 摘要 |
|  | 　 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

２　支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位　円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科目 | 予算額 | 摘要 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

（注）収支の計は、それぞれ一致すること。

予算額は、補助対象となる額を記入すること。

支出の部の摘要欄には補助対象外も含めた額（契約額）を記入すること。

様式第２号（第７条関係）

事業計画書

１　改修を行う古民家

|  |  |
| --- | --- |
| 建物名称 |  |
| 建物所在地 |  |
| 階数・面積 | 階建て　・　　　　　　　㎡ |
| 建築の時期 | 　　　　　　　年　　　月 |
| 補助区分 | □古民家（下記以外）□古民家（歴史的景観形成地区等にあるもの）□歴史的建築物 |
| 空家の期間 |  |
| 建物所有者 | 住所 |  |
| 氏名 |  |

２　古民家の活用方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 活用する者 | 住所 |  |
| 氏名 |  |
| 連絡先 |  |
| 改修後の使途・活用方法 | □地域交流拠点（用途：　　　　　　　　　　　　　　　）□賃貸住宅 |
| 活用期間 | 　　　　年　　月　　日～　　　　　年　　月　　日（　　　）年間 |

３　改修工事概要

|  |  |
| --- | --- |
| 工事期間 | 　　　　　年　　月　　日～　　　　　年　　月　　日 |
| 工事費（うち補助対象経費） | 円　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円） |
| 補助申請額 | 県：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円　市：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円　 |
| 工事概要 |  |

様式第３号（第７条関係）

事業費内訳表

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 名称 | 数量 | 単位 | 補助対象 | 補助対象外 | 計 |
| 改修費 | １ |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |  |  |
| ７ |  |  |  |  |  |  |
| ８ |  |  |  |  |  |  |
| ９ |  |  |  |  |  |  |
| １０ |  |  |  |  |  |  |
| １１ |  |  |  |  |  |  |
| １２ |  |  |  |  |  |  |
| １３ |  |  |  |  |  |  |
| １４ |  |  |  |  |  |  |
| １５ |  |  |  |  |  |  |
| 改修費　計（Ａ） |  |  |  |  |  |
| 事務機器取得費 | １ |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |  |  |
| 事務機器取得費　計　（Ｂ） |  |  |  |  |  |
| 合計　（Ａ）＋（Ｂ） |  |  |  |  |  |

様式第４号（第７条関係）

誓　約　書

　　年　　月　　日

　赤穂市長　宛

古民家再生促進支援事業の申請に当たり、以下のことについて誓約します。

１　申請した内容を遵守すること。

２　申請した内容に虚偽がないこと。

３　改修工事の実施に当たっては、建築基準法その他の関係法令を遵守すること。

４　改修した古民家を地域交流拠点又は賃貸住宅に１０年以上活用すること。

５　古民家所有者以外が改修を行う場合は、１０年以上の貸借期間の確保、改修に対する古民家所有者の同意、貸借期間終了後の原状回復義務の免除及び買取請求権の放棄を明確にすること。

６　事業完了後１０年間、事業完了の翌年度と翌年度から３年ごとに、当該事業に係る活用状況について市長に報告すること。

（申請者）

住　　所

団体名

代表者名

様式第５号（第７条関係）

　　年　　月　　日

耐 震 性 能 確 認 書

赤穂市長　宛

確認者氏名：

（　　）建築士　　　（　　）登録第　　　　　　　号

　　建築士事務所名：

（　　）建築士事務所（　　）知事登録第　　　　　号

　　　　　　　が交付申請する改修建築物の耐震性能は下記のとおりです。

なお、下記及び添付書類に記載の事項は、事実に相違ありません。

記

※該当する項目に記入又は☑を入れてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　建 物 概 要 | ⑴　所在地 |  |
| ⑵　改修前用途 |  |
| ⑶　改修後用途（　）に具体的な用途を記載 | □不特定多数の者が利用する施設　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ⑷　規模　改修前：上段（　　）書　改修後：下段 | 地上 | （　　　） | 階 |
| 建築面積：　　　　　　　　　　　　　 | （　　　　） | ㎡　延べ面積： | （　　　　） | ㎡ |
| ２　耐震診断の方法 | □「木造住宅の耐震診断と補強方法」（□　一般診断法　　□　精密診断法）□「２０１２年改訂版　木造住宅の耐震診断と補強方法」　（□　一般診断法　　□　精密診断法）□建築基準法施行令（昭和２５年政令第３３８号）第３章第８節に規定する構造計算による耐震診断□その他（診断方法：　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ３　改修前における耐震診断結果　評点　　　　　　 | （所見）　 |
| ４　改修後における耐震診断結果　評点　　　　　　 | （耐震改修の方針） |
| （具体的な補強方法） |
| ５　備　考 |  |

様式第６号（第７条関係）

承　諾　書

古民家再生促進支援事業（以下「本事業」という。）の申請に当たり、下記事項について承諾します。

記

１　申請者（氏名：　　　　　　　　　　　　　　）が本事業の補助を受け、私の所有物件（所在地：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）を改修すること。

２　本事業の補助を受けて改修した所有物件については、工事完了の日から１０年以上継続的に地域交流拠点又は賃貸住宅として活用し続けること。

３　本事業の補助を受けて改修した所有物件については、貸借期間終了後の原状回復義務を免除すること。

　　年　　月　　日

（古民家所有者）

住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　連絡先

赤穂市長　宛

様式第７号（第７条関係）

自主提案書

|  |
| --- |
| １　現況について |
| ⑴　建物の構造など（現況） |
| 建物名 |  | 建物所有者 |  |
| 建物所在地 |  | 土地所有者 |  |
| 構　造 | □平屋　□厨子２階　□本２階　□他（　　　　）　　□平入　□妻入 |
| １階平面規模 | 間口（　　　間）×奥行（　　間）又は約　　　　　㎡ |
| 敷地面積 | 約　　　　　　　㎡ | 建築時期又は年代 | 　　　　年（　　　　　　） |
| 都市計画区域 | □区域内〔□市街化区域 □市街化調整区域 □区域区分非設定〕□区域外　　　用途地域： |
| 現在の用途 | □専用住宅　□併用住宅　□他（　　　　　　　）※併用住宅の場合は用途を記載 |
| 指定の有無 | □建築物又は地域が文化財・景観等の指定を受けている（名称：　　　　　　） |
| ⑵　建物の仕上げなど（現況） |
| 屋根の形式 | □切妻　□入母屋　□寄棟　□他（　　　　　　）　□煙出し（越屋根） |
| 屋根の仕上げ | １階：　　　　　葺き　　　　　　　 | ２階：　　　　　葺き | ３階：　　　　　葺き |
| 軒裏の仕上げ | １階： | ２階： | ３階： |
| 外壁の仕上げ | １階： | ２階： | ３階： |
| 建具開口 | １階：□大戸 □荒格子 □細格子 □出格子 □木製ガラス窓 □その他（　　　） |
| ２階：□虫籠窓 □格子窓 □細格子 □木製ガラス窓 □その他（　　　　） |
| ３階：□虫籠窓 □格子窓 □細格子 □木製ガラス窓 □その他（　　　　） |
| 特徴 | □うだつ　□持ち送り　□床几　□駒寄せ　□その他（　　　　　） |
| 増築の有無 | □当初のまま　□増築（　　　　　　部分）　□減築（　　　　　　部分） |
| 用途変更 | □当初のまま　□変更（　　　　　　　　　　→　　　　　　　　　　） |
| ⑶　建物の状況、価値についての所見 |
|  |
|  |
| ⑷　地域についての所見（建物の立地する地域の歴史・文化・景観的な特徴など） |
|  |
|  |
| ⑸　敷地及び敷地周辺に関する状況（良好○　やや難△　難×　のいずれかを記入） |
| 虫害 | 地盤 | 排水 | 樹木 | 隣接地の状況 |
|  |  |  |  |  |
| ⑹　建物破損状況等の内容を以下に記載 |
| 屋根 |  | 軸組 |  |
| 造作・道具 |  | 基礎 |  |
| 塗装 |  | 壁 |  |
| その他 |  | 傾き |  |
| 特記事項 |  |
| ⑺　建物の現況写真 |
| 建物外観１ | 建物外観２ |
|  |  |
| 建物外観３ | 建物外観４ |
|  |  |
| 建物内観１ | 建物内観２ |
|  |  |
| 建物内観３ | 建物内観４ |
|  |  |

※様式が不足する場合は、適宜追加してください。

|  |
| --- |
| ２　現在抱えている課題等 |
| ⑴　内容 |
|  |
| ⑵　状況写真・説明図等 |
| （説明） | （説明） |
|  |  |
| （説明） | （説明） |
|  |  |
| （説明） | （説明） |
|  |  |

|  |
| --- |
| ３　再生計画の考え方 |
| ⑴　地域特性等 |
|  |
| ⑵　再生方針 |
|  |
| ⑶　構造及び改修の考え方 |
|  |
| ⑷　運営方針、維持管理の方法等 |
|  |

|  |
| --- |
| ⑸　イメージ図等（パース、スケッチ、ディテール等） |
|  |

様式第１０号（第８条関係）

補助金変更交付申請書

　　年　　月　　日

赤穂市長　宛

（申請者）

（〒　　　－　　　　）

住　　所

団体名

代表者名

年　　月　　日付　　　　第　　　　号により交付決定のあった　　　　　年度

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　円）

古民家再生促進支援事業の内容を下記のとおり変更し、補助金　　　　　　円の交付を受けたいので、承認願いたく、赤穂市古民家再生促進支援事業補助金交付要綱第８条第１項の規定により申請します。

記

　１　変更の理由

２　事業の内容及び経費区分（別記）

３　事業の着手年月日　　　（　　　　年　　月　　日）

　　　　　　　　年　　月　　日　（予定）

　　事業の完了年月日　　　（　　　　年　　月　　日）

　　　　　　　　年　　月　　日　（予定）

４　添付書類

（注）変更前を上段に（　）書き、変更後を下段に記入する。

別　記

収支予算書

１　収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位　円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科目 | 予算額 | 摘要 |
|  | 　 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

２　支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位　円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科目 | 予算額 | 摘要 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

（注）収支の計は、それぞれ一致すること。

変更前を上段に（　）書き、変更後を下段に記入すること。

予算額は、補助対象となる額を記入すること。

支出の部の摘要欄には、補助対象外も含めた額（契約額）を記入すること。

様式第１２号（第９条関係）

補助事業廃止承認申請書

　　年　　月　　日

赤穂市長　宛

（申請者）

（〒　　　－　　　　）

住　　所

団体名

代表者名

年　　月　　日付　　　　第　　　　号により交付決定のあった　　　　　年度古民家再生促進支援事業について、次のとおり廃止したいので、承認願いたく、赤穂市古民家再生促進支援事業補助金交付要綱第９条第１項の規定により申請します。

記

１　廃止の理由

２　廃止予定年月日　　　　　　年　　月　　日